

事業評価書

補助事業名	上富良野演習場関連公共用施設（教育文化施設：公民館江花分館外部改修）整備事業						
補助事業者名	上富良野町長						
実施場所	公民館江花分館(上富良野町西3線北28号)						
補助事業の成果の目標	<p>本町の江花分館は、主に江花地区の住民会や老人会等の団体に利用されており、各種会議や自治活動、葬儀等の会場として使用していることから、本施設を引き続き使用することは、本町住民の生涯学習及び地域の交流を図る上で不可欠なものである。</p> <p>当該施設は、平成15年に整備され、20年が経過。住民主体により施設が維持されてきたところですが、屋根塗装等の大規模改修は未着手であり、当該年度において、屋根塗装・外壁等の改修を要する状況にある。</p> <p>このため、本事業により改修を行い、施設利用者が今後も安定的に施設を利用できるよう整備する。</p>						
補助事業の内容	屋根・外壁外工事 一式						
補助事業の始期及び終期	令和5年8月～令和5年10月						
事業費及び交付金額		令和4年度	令和5年度	令和6年度 予定	令和7年度 予定	令和8年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		4,675,000				4,675,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことにより、屋根及び外壁が改修され、施設の延命が図られた。</p> <p>また、事業完了後には定期的に老人会などが利用し、また住民会による管理が継続されている。利用者からは「改修後、以前よりも室内が暖かく快適に使用している」等の評価が得られている。</p> <p>これらのことから、本事業は利用者の快適な施設の利用に寄与していると評価することができる。</p> <p>本施設の改修が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されている旨を、施設内での掲示、工事看板への記載及びホームページへの掲載により周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら、使用する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	上富良野演習場関連公共用施設（教育文化施設：公民館富原分館改修）整備事業						
補助事業者名	上富良野町長						
実施場所	公民館富原分館(上富良野町東3線北23号)						
補助事業の成果の目標	<p>本町の富原分館は、主に富原地区の住民会や老人会等の団体に利用されており、各種会議や自治活動、葬儀等の会場として使用していることから、本施設を引き続き使用することは、本町住民の生涯学習及び地域の交流を図る上で不可欠なものである。</p> <p>当該施設は、平成5年に整備され、30年が経過。保守修繕を繰り返すことで、施設を維持してきたところであり、当該年度において、屋根・玄関ポーチ等の改修を要する状況にある。</p> <p>このため、本事業により改修を行い、施設利用者が今後も安定的に施設を利用できるよう整備する。</p>						
補助事業の内容	屋根外改修工事 一式						
補助事業の始期及び終期	令和5年8月～令和5年11月						
事業費及び交付金額		令和4年度	令和5年度	令和6年度 予定	令和7年度 予定	令和8年度 予定	計
	事業費	円	円 4,565,000	円	円	円	円 4,565,000
	交付金額		円 4,100,000				円 4,100,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことにより、屋根及び玄関ポーチが改修され、施設の延命が図られた。</p> <p>また、事業完了後には定期的に老人会などが利用し、また住民会による管理が継続されている。利用者からは「改修後、屋根からの落雪がスムーズになり、長年の懸案事項が解決された」等の評価が得られている。</p> <p>これらのことから、本事業は利用者の快適な施設の利用に寄与していると評価することができる。</p> <p>本施設の改修が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されている旨を、施設内での掲示、工事看板への記載及びホームページへの掲載により周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら、使用する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	上富良野演習場関連公共用施設（消防に関する施設：消防団詰所屋上防水改修工事）整備事業						
補助事業者名	上富良野町長						
実施場所	消防団詰所（上富良野町大町2丁目）						
補助事業の成果の目標	<p>消防団詰所は、消防団の防災拠点施設として利用されており、本施設を引き続き安全かつ快適に使用することは、本町の地域防災活動を図る上で不可欠なものである。しかし、17年前に整備された施設は老朽化が進んでおり、特に屋上防水機能の改修工事を要する状況にある。</p> <p>このため、本事業により屋上防水改修工事を行い、快適かつ安全に施設を利用できるよう整備する。</p>						
補助事業の内容	屋上防水改修工事 一式						
補助事業の始期及び終期	令和5年9月～令和5年11月						
事業費及び交付金額		令和4年度	令和5年度	令和6年度 予定	令和7年度 予定	令和8年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		4,620,000				4,620,000
			4,500,000				4,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことにより、経年劣化した屋上防水機能が改修された。</p> <p>また、事業完了後には定期的に同施設の点検を実施しており、利用者が安全かつ安定した施設利用ができていることを確認している。</p> <p>これらのことから、本施設の長寿命化と消防団の防災拠点施設としての安全かつ快適な施設活用、地域防災活動等に寄与していると評価することができる。</p> <p>本施設の改修が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されている旨を、施設内での掲示、工事看板への記載及びホームページへの掲載により周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	上富良野演習場関連公共用施設（医療施設：医療機器等）整備事業						
補助事業者名	上富良野町長						
実施場所	上富良野町立病院（上富良野町大町3丁目2番15号）						
補助事業の成果の目標	<p>本病院は、普通診療及び救急医療に対応する医療機関として必要な医療機器整備を図り、町民の健康維持と予防・指導に力を入れて、疾病の早期発見・治療を始め、医療情報の提供等の確かな医療を目指している。</p> <p>しかしながら、多くの医療機器が耐用年数を超過していることから、これら機器の更新が急務である。</p> <p>このため、本事業でこれらの機器の更新を行うことで、良質で安定的な医療環境を改善し、町民の疾病の早期発見と治療の充実を図るとともに、健康の増進を図る。</p>						
補助事業の内容	医療物品運搬及び環境整備用軽トラック 1台 検体検査システム 一式 健診システム 一式						
補助事業の始期及び終期	令和5年7月～令和5年12月						
事業費及び交付金額		令和4年度	令和5年度	令和6年度 予定	令和7年度 予定	令和8年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		15,524,680				15,524,680
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業で医療機器の更新を行ったことにより、耐用年数超過による故障等の懸念が解消された。それぞれの医療機器に対して、医師や看護師、施設管理業務員に聞き取りを行った結果は以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療用物品運搬及び環境整備用軽トラック エンジンの調子もよく発進時に暖気運転の必要もなく、また異常に速度が遅いなどのこともなくスムーズに業務を行うことができ、効率化が図られた。 ・検体検査システム 機器の性能向上で以前のシステムより処理能力が早く業務の効率化が図られた。 ・健診システム システム導入により今年度の事務も問題なく実施できた。また今後、検査項目等が追加になった場合もシステム内の設定変更で対応できるなど、健診受診者へ迷惑をかける心配もなく、業務を行うことが出来るようになった。 <p>総じて、本事業の実施により、良質で安定的な医療環境の向上及び町民の疾病の早期発見と治療の充実につながっている。</p> <p>本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されている旨を町ホームページに掲載し、備品本体への標示と院内掲示板へのポスター掲示を行うことにより、地域住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も医療機器の現状を把握し適正な管理を行いながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	上富良野演習場関連公共施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：芝刈機購入）整備事業						
補助事業者名	上富良野町長						
実施場所	上富良野町パークゴルフ場(上富良野町基線北27号)						
補助事業の成果の目標	<p>上富良野町パークゴルフ場は、本町住民の健康増進及び地域の交流を図る場として17年前に整備し、今回更新する乗用式芝刈機及び自走式芝刈機についても整備時に導入し、保守修繕を繰り返し使用しているが、経年使用により著しく損傷しており、安定的な使用が困難な状態である。</p> <p>このため、乗用芝刈機を更新し、施設利用者が安定的に利用できるよう整備することで、住民の健康増進及び地域の交流に資する活動の向上を図る。</p>						
補助事業の内容	乗用式芝刈機 1台 自走式芝刈機 1台						
補助事業の始期及び終期	令和5年10月～令和5年12月						
事業費及び交付金額		令和4年度	令和5年度	令和6年度 予定	令和7年度 予定	令和8年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		3,711,400				3,711,400
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことにより、パークゴルフ場用の芝刈機が整備された。</p> <p>また、事業完了後には定期的に備品の点検を実施しているほか、芝刈機の性能把握に努めていることから芝生管理にあたりより質の高い効果を得られることが見込まれる。</p> <p>これらのことから、本事業は利用者の快適な施設利用に寄与していると評価することができる。</p> <p>本備品の整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されている旨を、施設内での掲示、導入備品に表示及びホームページへの掲載により周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	上富良野演習場関連公共用施設（教育文化施設：東中小学校高圧ケーブル更新）整備事業						
補助事業者名	上富良野町長						
実施場所	東中小学校（上富良野町東8線北18号）						
補助事業の成果の目標	<p>東中小学校は、昭和56年に改築され、42年が経過している。この間、施設の維持補修等を適時実施してきているが、高圧設備機器である高圧ケーブルは平成4年に設置され、31年が経過しているなど、経年劣化が進んできている状況にある。</p> <p>そのため、本事業を実施することにより、児童等が安心かつ安全に施設を利用することができ、良好な教育環境の維持を図ることを目的とする。</p>						
補助事業の内容	高圧ケーブル更新工事 一式						
補助事業の始期及び終期	令和5年10月～令和5年12月						
事業費及び交付金額		令和4年度	令和5年度	令和6年度 予定	令和7年度 予定	令和8年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		4,884,000				4,884,000
			4,400,000				4,400,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業の実施により、施設管理業務員及び教職員からは「経年劣化していた箇所を更新したことにより、電気工作物から高圧電力の供給が過不足なく行われ、安心して学習することができるようになった。」等、経年劣化していた箇所を更新工事したことにより改善され、児童等が安心かつ安全に利用することができる良好な教育環境の提供及び維持が図られた。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを、次の方法により、地域住民への周知を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町ホームページに掲載 ・東中小学校の掲示板に掲示 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも、学習環境の維持・向上を図るために必要な事業を計画的に実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	上富良野演習場関連公共用施設（消防に関する施設：消防隊員用防火服等購入）整備事業						
補助事業者名	上富良野町長						
実施場所	富良野広域連合上富良野消防署（上富良野町大町2丁目2番46号）						
補助事業の成果の目標	多種多様な火災現場で消火活動を行う消防隊員が、より安全に消火活動を行うために国が示したガイドラインに適合した防火服等を整備することにより、安全性を重視し、熱防護性、快適性、運動性などの機能を向上させ、消防体制の充実と強化を図る。						
補助事業の内容	消防用物品 一式						
補助事業の始期及び終期	令和5年6月～令和6年2月						
事業費及び交付金額		令和4年度	令和5年度	令和6年度 予定	令和7年度 予定	令和8年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		10,654,600				10,654,600
			10,300,000				10,300,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことにより、消防体制の充実と強化が図られた。これにより、消防隊員の安全性の向上及び住民の安全の確保に寄与していると評価することができる。</p> <p>本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されている旨を町ホームページに掲載し、本事業に係る地域住民への周知を図った。また、防衛省のエンブレムを防火帽に貼り付けて表示した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	上富良野演習場関連公共用施設（社会福祉施設：子ども・子育て支援車両）整備事業						
補助事業者名	上富良野町長						
実施場所	こどもセンター（上富良野町旭町2丁目1番26号）						
補助事業の成果の目標	<p>上富良野町こどもセンターは、子どもたちが健やかに成長し、子どもとその家族が地域で安心して暮らすことができるよう、乳幼児期からの適切な支援を行うため、相談・療育・支援等の機能を持ち合わせた一体的な施設として設置している。</p> <p>子どもの発達においては早期発見、早期療育に加え、養育者への支援が求められており、関係機関との連携が重要となる。また、児童虐待に係る業務においては迅速に対応しなければならず、移手段として自動車が不可欠となる。</p> <p>本事業で自動車を購入することにより、安定した家庭訪問等の子育て支援の提供、関係機関との連携により、地域住民が安心して子育てのできる環境づくりと子どもたちの心身の健康の向上と増進を図る。</p>						
補助事業の内容	子ども・子育て支援車両 1台						
補助事業の始期及び終期	令和5年8月～令和6年3月						
事業費及び交付金額		令和4年度	令和5年度	令和6年度 予定	令和7年度 予定	令和8年度 予定	計
	事業費	円	円 2,178,000	円	円	円	円 2,178,000
	交付金額		2,000,000				2,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業で自動車を購入したことにより、安定した家庭訪問等の子育て支援の提供、関係機関との連携ができるようになり、地域住民が安心して子育てのできる環境づくりと子どもたちの心身の健康の向上と増進を図る事ができている。</p> <p>本自動車の購入が防衛施設周辺整備調整交付金により実施されている旨を、町ホームページ及び車体に表示、こどもセンター施設内掲示により地域住民へ周知した。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	町で定期的に点検を行うことで、安全に利用できるよう整備を行う。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	上富良野演習場関連公共用施設（医療施設：医療・リハビリ用機器）整備事業						
補助事業者名	上富良野町長						
実施場所	上富良野町立病院（上富良野町大町3丁目2番15号）						
補助事業の成果の目標	<p>本病院は、普通診療及び救急医療に対応する医療機関として必要な医療機器整備を図り、町民の健康維持と予防・指導に力を入れ、疾病の早期発見・治療をはじめ、医療情報の提供等の確かな医療を目指している。</p> <p>しかしながら、多くの医療機器が耐用年数を超過していることから、これら機器の更新が急務である。</p> <p>このため、本事業でこれらの機器の更新を行うことで、良質で安定的な医療環境へ改善し、町民の疾病の早期発見と治療の充実を図るとともに、健康の増進を図る。</p>						
補助事業の内容	多項目自動血球分析装置 1台 無散瞳眼底カメラ 1台 移動式練習用階段 1台						
補助事業の始期及び終期	令和5年12月～令和6年2月						
事業費及び交付金額		令和4年度	令和5年度	令和6年度 予定	令和7年度 予定	令和8年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		11,000,000				11,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業で検査機器及びリハビリ用機器の更新を行ったことにより、耐用年数超過による故障等の懸念が解消された。更新した機器について、医師及び看護師に聞き取りを行った結果は以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多項目自動血球分析装置 機器の性能が向上し血小板の検査能力が向上したことで、血液の疾患をもつ患者への診断に役立ち、早期に適切な治療を提供できることに繋がった。 ・無散瞳眼底カメラ 部屋の照度に関係なく、またフルオートで撮影できることで、機器を操作するスタッフ負担の軽減及び検査を受ける患者負担軽減に繋がったほか、高画質な検査画像で診断の時間短縮に繋がった。 ・移動式練習用階段 高さ調節ができるため、患者さんの身長に合わせて利用できることから対象者が増え効果的なりハビリが可能となった。主に下肢筋力向上・バランス機能向上を目的に使用しており、効果も見込めている。 <p>本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されている旨を町ホームページに掲載し、備品本体への標示と院内掲示板へのポスター掲示を行うことにより、地域住民への周知を図った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も医療機器及び病院内におけるその他の機器の現状を把握し、適正な管理を行いながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	上富良野演習場関連公共用施設（社会福祉施設：上富良野町ラベンダーハイツ備品）整備事業						
補助事業者名	上富良野町長						
実施場所	上富良野町ラベンダーハイツ（上富良野町西1線北24号）						
補助事業の成果の目標	<p>上富良野町ラベンダーハイツは地域の介護拠点として、特別養護老人ホーム、デイサービスセンター、ショートステイを公設公営により運営している。</p> <p>介護用備品（見守システム）は、入所者50名に対し、必要性の高い入所者（主に要介護4以上）16名に設置しているが、現在、必要とする入所者が37名中約7割の方（26名）が必要な状況があり、10台分が不足している現状にある。</p> <p>冷暖房備品（エアコン）は当施設において現在、冷風機や扇風機で居室の部屋の温度調整を行っているが、適切な温度及び湿度が保てず、入所者及び介護サービス利用者において体調がすぐれない場合は、静養することになるが、その場所にエアコンがない現状にある。</p> <p>本事業で、同施設の介護用備品及び冷暖房備品を整備を行うことにより、施設入所者や介護サービス利用者の安全かつ快適に過ごせる環境を整備することを目的とする。</p>						
補助事業の内容	介護用備品（見守システム10台） 冷暖房備品（エアコン8台）						
補助事業の始期及び終期	令和5年12月～令和6年3月						
事業費及び交付金額		令和4年度	令和5年度	令和6年度 予定	令和7年度 予定	令和8年度 予定	計
	事業費	円	円 5,885,000	円	円	円	円 5,885,000
	交付金額		円 5,700,000				円 5,700,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことにより、入所者及び施設利用者に対して安全で安心な生活ができる環境が整備された。</p> <p>これらの備品については、使用状況を定期的に点検し、安定的に使用されていることを確認しており、本事業の実施が、入所者及び利用者が安全かつ快適に同施設を利用することにつながっていると評価することができる。</p> <p>本事業が防衛施設周辺整備調整交付金をもって実施されている旨を以下に記載し、利用者及び地域住民に対し周知を図った。</p> <p>①同施設内に掲示 ②町ホームページに掲載 ③各備品に記載</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	上富良野演習場関連公共用施設（社会福祉施設：保健福祉総合センターボイラー更新）整備事業						
補助事業者名	上富良野町長						
実施場所	上富良野町保健福祉総合センター（上富良野町大町2丁目8番4号）						
補助事業の成果の目標	<p>上富良野町保健福祉総合センターは、福祉施設の拠点施設であり、健康遊浴施設、生きがい・健康づくり施設、在宅福祉施設などを兼ね備えた施設として、本町住民に必要不可欠な施設である。</p> <p>また、利用者は乳幼児から高齢者まで幅広く、各種住民健診、子育て支援、高齢者や障がい者への福祉サービスを提供しており、プールでの水中運動やランニングマシンの利用、団体での軽体操、認知症予防など利用目的も多岐に渡っている。</p> <p>本施設の温水暖房機2基は、平成16年の開設から20年が経過しており、老朽化により本来の機能が低下している現状にある。</p> <p>そのため、本施設の温水暖房機の更新を行うことにより、今後も住民の健康づくり、福祉サービスの充実及び福祉の増進を図られることを目的とする。</p>						
補助事業の内容	ボイラー更新工事 一式						
補助事業の始期及び終期	令和5年7月～令和5年11月						
事業費及び交付金額		令和4年度	令和5年度	令和6年度 予定	令和7年度 予定	令和8年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		13,200,000				13,200,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>更新後の設備については、使用状況を定期的に点検し、安定的な使用がされていることが確認できており、利用者の快適な生活環境が整備された。</p> <p>本事業が防衛施設周辺整備調整交付金をもって実施されている旨を以下に記載し、利用者及び地域住民に対し周知を図った。</p> <p>①施設内に掲示 ②工事看板に掲載</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも、社会福祉施設利用者のニーズなどに応じ、快適かつ安定的に施設を利用できるよう計画的に整備事業を進める。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	上富良野演習場関連公共用施設（教育文化施設：上富良野西小学校施設改修）整備事業						
補助事業者名	上富良野町長						
実施場所	上富良野西小学校（上富良野町扇町3丁目）						
補助事業の成果の目標	<p>上富良野西小学校講堂は平成13年度に大型FF式温風暖房器を設置する等、児童が安心して学習活動ができるよう維持改修を図ってきた。FF式温風暖房器については、設置から20年以上が経過し、不着火が発生する等、老朽化による故障が頻発しており、また、設備業者からは修理部品が廃盤となっていることから、修理が不可能であるとの回答があった。</p> <p>このことから、講堂に設置された既設のFF式温風暖房器3台を更新整備し、児童の学習環境の向上を図る。また、高圧気中開閉器については、令和4年実施の電気保安点検において、交換等の対応が必要なことから、交換工事を実施し、安全で安心な学校環境の維持を図る。</p>						
補助事業の内容	講堂暖房器具 3台、高圧気中開閉器 一式						
補助事業の始期及び終期	令和5年12月～令和6年3月						
事業費及び交付金額		令和4年度	令和5年度	令和6年度 予定	令和7年度 予定	令和8年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		4,678,300				4,678,300
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業の実施により、教職員からは、1) 講堂が暖かくなり、冬期間でも安全な学習活動をおこなうことができるようになった。との声が聞かれ、また児童からは、2) 寒い日でも快適に活動することができるようになった。との評価が得られた。本事業により講堂暖房機能の充実が図られ、適切な学習環境を提供することができた。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを以下の方法で周知した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町ホームページに掲載 ・上富良野西小学校の掲示板上に掲示 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも、学習環境の維持・向上を図るために必要な事業を計画的に実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	上富良野演習場関連公共施設（社会福祉施設：福祉バス車庫改修）整備事業						
補助事業者名	上富良野町長						
実施場所	上富良野町大町2丁目						
補助事業の成果の目標	<p>令和4年に更新した福祉バスの格納について、現在の車庫の間口全高と福祉バスの全高に、隙間がない状態である。そのため冬季期間の積雪により地上高が嵩上げされ出庫及び格納ができない状態となる。</p> <p>以上のことから、福祉バスの車庫間口の嵩上げ工事を行い、適切な格納が行える状態にする。</p>						
補助事業の内容	車庫間口改修 一式						
補助事業の始期及び終期	令和5年12月～令和6年3月						
事業費及び交付金額		令和4年度	令和5年度	令和6年度 予定	令和7年度 予定	令和8年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		2,080,000				2,080,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことにより、適切に保管する車庫へ改修された。このことにより、適切な運行ができていたことを運行日誌により確認し、住民の福祉の増進が図られた。</p> <p>本改修工事が当調整交付金による事業である旨を以下に記載し、本事業に係る地域住民へ周知する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページに掲載 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	上富良野演習場関連公共用施設（教育文化施設：学校給食センター調理・配膳備品購入）整備事業						
補助事業者名	上富良野町						
実施場所	上富良野町学校給食センター（上富良野町向町1丁目1番15号）						
補助事業の成果の目標	<p>上富良野町は学校給食配送センターから町内小・中学校4校及び上富良野町高校の希望者に対し学校給食を提供している。</p> <p>スチームコンベクションオーブンは、平成13年委購入し22年が経過し、今現在、生産されておらず部品が手に入らないため、故障した際には、給食の提供が不可能となる。</p> <p>スタッキングカートは、食器類（2台）及び食材（4台）の運搬に使用しているところ、内1台については、これらの運搬を兼用しているところであり、用途を切り替える度に消毒が必要であることから、非効率的な状況となっている。</p> <p>配食・配膳用品は、給食を入れて各学校に配送しているが、年間190日程度の使用があるため、損傷が激しい状況となっている。</p> <p>以上のことから、本事業で当該備品を更新・整備し、安心かつ安全な学校給食を安定的に供給できることで教育環境の充実を図る。</p>						
補助事業の内容	スチームコンベクションオーブン 1台 スタッキングカート 1台 配食・配膳用品 54個						
補助事業の始期及び終期	令和6年1月～令和6年3月						
事業費及び交付金額		令和4年度	令和5年度	令和6年度 予定	令和7年度 予定	令和8年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		8,558,000				8,558,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業の実施により、安心かつ安全な学校給食が安定的に供給され、教育環境の充実につながったことを確認した。</p> <p>以下の方法により、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを地域住民へ周知した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 町のHPに記載 2) 給食だよりに掲載 3) 備品本体に表示 						
事業の改善措置及び今後の対応	学校給食の安定供給を図るため、今後において学校給食に関する備品及び施設設備の計画的な整備を進める。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	上富良野演習場関連公共用施設（教育文化施設：教育支援センター施設備品）整備事業						
補助事業者名	上富良野町長						
実施場所	教育支援センター(上富良野町富町1丁目3番25号)						
補助事業の成果の目標	<p>教育支援センターは、上富良野町における不登校対策の拠点施設である。不登校児童生徒は学校生活や家庭生活で様々な不適応課題を抱えていることから、保護者を含めた包括的なケアが重要である。このことから家庭訪問、児童生徒の送迎や学校への移送、校外活動での送迎等の対応を図るため、教育支援センター車両を整備する。</p> <p>また、近年の異常気象の影響により、今年度においても35度を超える猛暑日が数日間続き、熱中症患者が増加したことを受け、当センターにおいても、児童生徒の命と健康を守るため、エアコン設備を設置し、児童生徒の教育環境の改善を図る。</p>						
補助事業の内容	車両 1台、冷暖房備品 3台						
補助事業の始期及び終期	令和5年12月～令和6年3月						
事業費及び交付金額		令和4年度	令和5年度	令和6年度 予定	令和7年度 予定	令和8年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		4,700,000				4,700,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業の実施により、職員からは、エアコンの設置により、1) 適正な室温や湿度を保持できるようになり、利用する児童生徒が集中して活動を行うようになった。2) 保護者との相談業務が落ち着いてできるようになった。などの声があった。また、利用児童や保護者からは、3) 集中して読書や学習活動ができるようになった。4) 快適な室温であり、安心して子どもを通わせることができるようになった。という評価が得られ、子どもが安心できる居場所づくりが提供できるようになった。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを以下の方法で周知を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町ホームページに掲載 ・教育支援センターの掲示板に掲示 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な施設の環境維持・向上を図るために必要な事業を計画的に実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	上富良野演習場関連公共施設（教育文化施設：東中小学校冷暖房備品）整備事業						
補助事業者名	上富良野町						
実施場所	東中小学校（上富良野町東8線北18号）						
補助事業の成果の目標	東中小学校は、昭和56年に改築され、42年が経過している。この間、施設の維持補修等を適時実施し、児童の教育環境を整え、運営してきているが、近年の異常気象の影響により、今年度においても35度を超える猛暑日が数日間続き、熱中症患者が増加したことを受け、当校においても、児童生徒の命と健康を守るため、エアコンを設置し、児童生徒の教育環境の改善を図る。						
補助事業の内容	冷暖房備品 4台						
補助事業の始期及び終期	令和5年12月～令和6年3月						
事業費及び交付金額		令和4年度	令和5年度	令和6年度 予定	令和7年度 予定	令和8年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		3,590,136				3,590,136
			3,000,000				3,000,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業の実施により、教職員からは、1) 適切な温度設定により、児童が集中して授業を受けるようになった。との声が聞かれ、また児童からは、2) 暑さで気が散っていたが、集中して授業を受けることができた。という評価が得られ、教室において良好な教育環境の充実が図られた。</p> <p>本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金事業であることを以下の方法で周知した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町ホームページに掲載 ・東中小学校の掲示板上に掲示 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後とも、学習環境の維持・向上を図るために必要な事業を計画的に実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	上富良野演習場関連公共用施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：社会教育施設備品購入）整備事業						
補助事業者名	上富良野町長						
実施場所	社会教育総合センター（上富良野町緑町1丁目9番4号）						
補助事業の成果の目標	<p>本施設である上富良野町社会教育総合センターは昭和62年に建設され、36年が経過しており、会議用机についても同様に建設当初から設置しているものが多く、汚れや傷、天板の動きが悪くなっている。また、ホワイトボードについても、建設時に購入しており、経年使用により表面のコーティングが劣化し、インクが消えにくくなっており、住民への貸し出し等安定的な利用が困難な状況になっている。</p> <p>また、現在2階の学習室及び視聴覚室の椅子がなく、その都度移動させて利用している。</p> <p>以上のことから、当施設備品を更新・整備することにより、住民の文化交流及び地域の交流に資する環境を整え、施設利用者が快適に施設を利用することを目的とする。</p>						
補助事業の内容	社会教育施設備品 一式						
補助事業の始期及び終期	令和6年2月～令和6年3月						
事業費及び交付金額		令和4年度	令和5年度	令和6年度 予定	令和7年度 予定	令和8年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		2,376,000				2,376,000
			2,300,000				2,300,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業を実施したことにより、施設備品が整備された。</p> <p>また、事業完了後には定期的に備品の点検を実施しており、利用者が安全かつ快適に施設を利用できていることを確認しているほか、利用者からは「快適に備品を利用している」等の評価が得られている。</p> <p>これらのことから、本事業は利用者の快適な備品の利用に寄与していると評価することができる。</p> <p>本備品の整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されている旨を、施設内での掲示、導入物品に表示及びホームページへの掲載により周知を行った。</p>						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	上富良野演習場関連特定事業（交通に関する事業：予約型乗合タクシー運行）							
補助事業者名	上富良野町長							
実施場所	上富良野町内							
補助事業の成果の目標	<p>上富良野町では、交通弱者といわれる高齢者や障害者の方々の交通移動手段を確保するため、平成23年から試行運用を開始し、平成25年4月から本運用を実施しているところである。</p> <p>近年、問題になっている高齢者ドライバーによる交通事故の影響により、自家用車から公共交通へとシフトする高齢者が増えることが予想される。</p> <p>このことを踏まえ、当事業を安定的かつ効率的に実施するために、財源を確保し、交通弱者に対する生活支援や閉じこもりを予防することを目的とする。</p>							
補助事業の内容	予約型乗合タクシー運行事業の実施							
補助事業の始期及び終期	令和元年度～令和10年度							
事業費及び交付金額		令和4年度 まで	令和5年度	令和6年度 予定	令和7年度 予定	令和8年度 以降予定	計	
	事業費	円	円	円	円	円	円	
		16,925,968	6,889,901	9,000,000	9,000,000	27,000,000	68,815,869	
	基金 造成 額	交付金	20,000,000	15,000,000			10,000,000	45,000,000
		市町村費等						0
		その他						0
		運用益	6,750	755	2,251	1,501	3,004	14,261
		計	20,006,750	15,000,755	2,251	1,501	10,003,004	45,014,261
	基金処分額	15,000,000	5,000,000	5,000,000	5,000,000	15,014,261	45,014,261	
	基金残額	5,006,750	15,007,505	10,009,756	5,011,257	0	/	
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本基金事業を活用することにより、「予約型乗合タクシー運行」事業の財源が確保され、安定的かつ効率的な事業の実施が図られている。</p> <p>また、タクシーの利用者に聞き取りを行ったところ、「医療機関に行く際などに利用することができるため、助かっている」等の評価が得られており、高齢者や障害者に対する生活支援や閉じこもりの予防につながっていることが確認できた。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金によって実施されている旨を以下の方法によって地域住民に周知を行った。</p> <p>(1) 町広報誌への掲載 (2) 町ホームページへの掲載 (3) 「予約型乗合タクシー運行」事業のパンフレットへの記載</p>							
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら計画的に事業を実施する。							
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無							

事業評価書

補助事業名	上富良野演習場関連公共用施設（スポーツ又はレクリエーションに関する施設：上富良野町プール用備品購入）整備事業						
補助事業者名	上富良野町長						
実施場所	上富良野町B&G海洋センター（上富良野町緑町1丁目9番4号）						
補助事業の成果の目標	上富良野町が運営しているプール施設は、平成2年に整備し34年が経過している。その間、施設の維持補修等を適時実施してきたところであるが、上屋シートのほか、更衣室やプール内で使用している多くの備品については、塩素によるさびなど、経年劣化が進行していることから、今回、当該備品を更新・整備することにより、利用者の健康増進を図り、快適かつ安定的な利用環境を整備するものである。						
補助事業の内容	ビート板整理棚 1台 コースロープ 7本 プールフロア 20台 更衣室用マット 1,300枚 SUPボード 4枚 上屋シート 12枚 コインロッカー 18台 イージーラック 2台						
補助事業の始期及び終期	令和5年12月～令和6年3月						
事業費及び交付金額		令和4年度	令和5年度	令和6年度 予定	令和7年度 予定	令和8年度 予定	計
	事業費	円	円	円	円	円	円
	交付金額		15,552,790				15,552,790
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	本事業を実施したことにより、施設備品が整備された。 また、事業完了後には定期的に備品の点検を実施しており、利用者が安全かつ快適に施設を利用できていることを確認しているほか、利用者からは「備品が整備され、快適にプールを利用している」等の評価が得られている。 これらのことから、本事業は利用者の快適な施設の利用に寄与していると評価することができる。 本備品の整備が特定防衛施設周辺整備調整交付金により実施されている旨を、施設内での掲示及びホームページへの掲載により周知を行った。						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も適切な管理を行いながら、計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						